

平成28年度〔第2四半期〕随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）

農政水産部

（注）※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」（※1）は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合（性質又は目的が競争入札に適しないもの）については、「適用類型」（※2）に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間（履行期間） （物品購入契約は契約締結日）	契約の相手方	契約金額（円）	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
農業経営課	農業・農村活力創造サポートセンター運営業務委託	農業・農村活性化サポートセンターの運営	平成28年7月8日～平成29年3月21日	株式会社パソナ農援隊	11,097,751	民間業者の専門的なノウハウを最大限生かすことが効果的であることから、優れた企画を決定する公募型プロポーザル方式により契約の相手方を選定したため。	2	4
畜産課	物品購入	病理標本作成装置	平成28年8月9日	株式会社増田医科器械 滋賀支店	6,361,200	再度の入札に付し落札者がいないため。	8	
畜産課	近江牛魅力発信業務委託	近江牛魅力発信事業委託	平成28年7月8日～平成29年3月24日	株式会社電通 京都支店	17,008,680	当該業務は、国内外の観光・PRという商慣行上も技術的にも専門性の高い分野を取り扱うため、民間業者の企画提案能力を含めたノウハウを最大限に生かすことが効果的である。このことから、事業者から提出された企画提案書を審査し、優れた企画を決定する公募型プロポーザル方式により委託事業者を選定したため。	2	4
耕地課	平成28年度第1号 滋賀の農業水利システム等変遷調査業務委託	滋賀の農業水利システム等変遷調査業務	平成28年9月5日～平成29年3月10日	キタイ設計株式会社	7,560,000	当該業務は、農業水利システムを貴重な農業遺産として後世に引き継ぐため、また、世界農業遺産認定に向けた資料の収集・整理を実施する目的であり、民間業者の専門的なノウハウを最大限生かすことが効果的であることにより、随意契約としたため。	2	4
農村振興課	平成28年度第1号 都市農村交流推進支援業務委託	都市農村交流推進支援業務	平成28年9月27日～平成29年3月22日	株式会社地域環境計画 大阪支社	5,421,600	当該業務は、既存の都市農村交流に関する取組への支援を行うとともに、取組内容の調査を行い観光資源としての活用に繋げていくものであり、民間業者の専門的なノウハウを最大限生かすことが効果的であることにより、随意契約としたため。	2	4